

2020年6月9日

各 位

九州ゴルフ連盟  
競技委員会

### 連盟主催競技における新型コロナウイルス感染症対策について

九州ゴルフ連盟競技委員会では、2020年3月30日付で「第50回九州アマチュア・シニア各選手権予選競技における注意点」を通知しましたが、その後の緊急事態宣言を経て現在の状況に鑑み、改めて連盟主催競技について新型コロナウイルス感染拡大のリスク軽減のための「新型コロナウイルス感染症対策」を作成しました。

この対策では、先月5月29日に（公財）日本ゴルフ協会（JGA）から出された「日本国内の小規模ゴルフ競技における新型コロナウイルス感染症対策」（下記参考参照）を基本的な指針として、3密（密閉・密集・密接）を避け、飛沫感染や接触感染からプレーヤー及び関係者を守るための、①「行動基準に関するガイドライン」及び、②「プレーに関するガイドライン」を作成しました。

参考：[http://www.jga.or.jp/jga/jsp/championship/news\\_detail\\_17286.html](http://www.jga.or.jp/jga/jsp/championship/news_detail_17286.html)

なおまた、下記の事項にも留意して下さい。

- この①、②のガイドラインに従わない場合、ゴルフ規則及びローカルルールの当該規則に該当する場合はその規則違反の罰を受けることとなりますが、それ以外については「2020年度九州ゴルフ連盟主催競技行動規範」が適用されます。
- 本年度JGA主催競技のアマチュア競技については、予選・本選ともに開催されないとの決定がなされましたので、従ってJGA競技への選抜はありません。
- 全ての競技において、参加人員そのものに制限を加える必要が生じます。その為、既に記載済み競技規定からの変更の結果、申込者に対する選抜を行う場合がございますので予めご了承ください。
- 5月25日に新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言が全面解除となりましたが、今後「第2波」等が発生し再び緊急事態宣言等が出される場合等においては、競技規定の変更やまた競技中止もあります。

## ①【行動基準に関するガイドライン】

1. コロナ感染対策等に関する遵守事項記載の参加チェックシートを当日フロントへ提出して下さい。
2. クラブハウス内には、選手及び関係者以外のギャラリー等は入場不可とします。
3. クラブハウス入場の際は、「手の消毒」及び「検温」を受けて下さい。
4. 体温が 37.5 度以上の方はクラブハウス入場も競技出場もできません。体調不良の方も出場辞退をお願いします。
5. 来場する際の服装について、できるだけロッカールームでの時間を短くするためプレーできる服装で来場して下さい。ジャケット・上着等は着用する必要はありません。
6. 選手はラウンド中及びラウンドの前後には、常に他の人とできるだけ 2m(最低 1m)の間隔を保つようにして下さい。
7. ラウンド中や練習パッティンググリーン上では、他の選手と密接な会話等は控えて下さい。
8. プレー中以外はできるだけマスクを着用して下さい。
9. クラブハウスのレストランは、席数を少なくする場合がありますので、必ずしも食事ができるとは限りません。
10. ラウンド終了後もソーシャルディスタンスが重要であり、できるだけ速やかに退所して下さい。浴室利用については利用制限があります。なお、表彰式は行いません。
11. その他、感染防止に向けた主催者並びに各開催ゴルフ場による対策を遵守して下さい。

## ②【プレーに関するガイドライン】

### 1. バンカー

バンカーレーキは撤去するのでバンカーをならす場合、足やクラブで砂をならす。球がバンカー内に止まった場合、「プリファードライ」の処置をすることができる。(※追加ローカルルール有)

### 2. 旗竿

旗竿は立てたままにし、プレーヤーは旗竿に触れないこと。

また、パッティンググリーン面から下方 3 インチより下に旗竿への付属物を付け、球を取り易くすることなど最大限努力する。

### 3. キャディー

キャディーは乗用カートの運転はするが、プレーヤーのクラブや球など用具にはふれないようにする。従ってキャディーはパッティンググリーン上等ではプレーヤーの球は拭かず、プレーヤー自身で球は拭くこと。球を拭くタオル等は自分で用意すること。

### 4. 移動

キャディー付きで4人組の場合は、「移動」の条件を採用し、その場合プレーヤーは歩きとなる。3人組の場合は乗用カートに乗ることができる。その際座る場所は決めておくこと。セルフの場合も、乗用カートで移動することができるが、同様にできるだけ座る場所は決めておく。乗車中は極力会話しないこと。

### 5. スコアリングエリア

スコアリングエリアは広めにとり、場合によってはレストランの一部や会議室を開放して使うなどして、その際はエリアを文言で示すこと。

プレーヤーはスコアリングエリアに入る際は、手の消毒とマスクをすること。

スコアカードも消毒すること。

スコアカードにサイン等記載の際は、2メートルの間隔をとること。

### 6. 組み合わせ

組み合わせは3人組を基本として、ハーフターンで待ちのないよう18ホールスループレーとする。人数が多い場合は、午前、午後と分ける。